

# 履歴



氏名 Francesco Zanlungo ザンルンゴ・フランチェスコ

生年月日 1976年3月10日  
出生地 パヴィア（イタリア）

住所  
京都府木津川市兜台1-2 高の原駅西団地18-306

連絡先  
国際電気通信基礎技術研究所 知能ロボティクス研究所  
619-0288  
京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2  
電話番号 0774-95-1405

携帯電話番号 080-3869-2731  
メール zanlungo@atr.jp  
francesco.zanlungo@gmail.com

## 学歴

- 2002年 ミラノ国立大学物理学部卒業  
理論物理学課程、アドバイザーClaudio Destri 授業  
学位：Laurea in Fisica 当該学位（現在存在しない）で博士課程  
入学可能
- 2003年 愛知県岡崎市のYAMASA言語文化学院において日本語を学ぶ。
- 2004年～2007年 博士課程  
ボローニャ国立大学物理学部、理論物理学課程、  
アドバイザーGiorgio Turchetti 教授
- 2007年 ボローニャ大学大学院物理学研究科修了  
論文題目：Microscopic Dynamics of Artificial Life Systems

## 職歴

- 2007年～2009年 ボローニャ大学物理学部研究員
- 2008年 ミラノ工科大学（ピアチェンツァキャンパス、  
教師）
- 2009年～現在 国際通信基礎技術研究所知能ロボティクス  
研究所研究員

## 国際共同研究

- 2005年～2006年 名古屋大学有田隆也教授(人工生命研究室)  
との共同研究
- 2008年～2009年 CPT（理論物理学センター、マルセイユ、  
フランス）Sandro Vaienti 教授との共同研究

## 教師としての経験

- 2004 年～2007 年 大学院時代に Turchetti 教授ならびに Bazzani 教授に代わり、ボローニャ大学（物理学部）とピアチェンツァ大学（建築部）において、解析力学、数値解析、及び数学の授業を担当
- 2008 年 ピアチェンツァ大学（建築部）において、「大学の数学への入門コース」の担当（入学試験で数学の得点が低かった学生のためのコース）
- 2008 年 ピアチェンツァ大学（建築部）において、「数学」の「練習問題」担当（コース担当者 Armando Bazzani 教授）
- 2008 年 ボローニャ大学（物理学部）において、「解析力学」の「練習問題」担当（コース担当者 Giorgio Turchetti 教授）

## 学生指導の経験

- ボローニャ大学物理学部では、学士論文の指導（3人）
- 国際電気通信基礎技術研究所でインターンシップ学生の支援（3人）

## イベントの主催

- 2006 年～2009 年 「Italian workshop on Biophysics」の主催担当者

## 言語

- イタリア語（母語）
- 英語（上級）
- 日本語（上級、2008年に日本語能力試験一級合格）
- スペイン語（上級）
- ポルトガル語（読解上級、会話中級）
- フランス語（読解上級、会話中級）
- トルコ語（初級）

## ビザ状況

永住者（就労制限なし）

